

手相違ひの事でありませう。そのためには、一般財源の増大、投資的経費の増大、
大巾なる国庫補助、起債等がどうしても不可欠な条件であつたと云ふべき
時と思つたわけでありませう。そこで石川町長にお尋ねしたいのであります
が、日夜非常なる苦勞をもち、困難な市政に心をくだいておられる事
と思つたわけでありませう。例へば、土地の取得が、発展の阻害にならうとか
事は周知の通りでございませう。将来の福生の殖産部計画建設の補助
あるいは構想と、理事者に参りたいと思つてございませう。

（議長高橋平春） 町長

（町長石川常太郎） 町長并申し上げませう。最初に、積極政策の積極政策の積
極政策になり、もう一つの町長展の止まらぬのはないか、一番目に、将来の町長
の構想についてのお尋ねでございませう。私は積極政策、積極政策という言
葉の解釈でいろいろあると思ひます。町には一定の税収、一定の部からの補助
金、交付金等いろいろの經常収入でございませう。經常支出というものも大よみ珠

ついております。經常支出以上の仕事をした場合、結局借金という事にな
ります。例へば、教育施設のごとく、どうしてもやらなければならぬとい
うものもございませうし、借金する以外には仕事もございませう。よく者と
事の話しがございませう。最利便を避くても、早くしたか、借金といいたしま
しても、少しのうちは良いけれども、だんだん利息がきつくなつて結局至着
かなくなるという事もあつたわけでありませう。四年でやるところを二年で行う
たの借金をするわけでありませう。当然避くはなれませんが、あります。やはり
利息にしろ、私も私は借財というものも限度があると思ひますけれども、
經常費におきましては、収入より支出がありと回つても、まあいいと思ひ
います。平成年度予算におきまして、この点を、まあ執行いたしま
すと、相当程度赤字になるわけでありませう。結局、經常支出というものは
どうしても抑えなければならぬと思つております。現在他町村と比較
いたしましたら、行政水準というものは、上回つております。で、あります。

らどうしても経費支の出るものを抑えまして収入に見あった支出をしてい
きたいと思つておられます。これは将来に列する負債でございまして、こ
のまゝ参りますと相当赤字になりまゝのやうなうちにこれを抑えたい
つた方が将来発展の基盤がございと思ひます。又、将来の町造りでござ
いますけれども、現在福生、村、瑞穂、秋子等商業でよくと購買力を担つ
ておられるが、大体田町の人口が七八位でございまして、首都圏整備が決ま
る福生町であり、将来十万人位の人口になるやうで、それにつきまして道路
下水はもちろんでございますけれども、結局建築基準が非常に低い
という事でございまして、高層建築を建てたくも不可能であるとい
う現実で、銀座通り、米通りといひまして、今も今も多種という事で、ハ
種にはいば高層建築になるやうでございます。又、この運動中もござい
ます。建てようとしても規則上でできないという事でございまして、私はけ
んべい率をとげる事でいへば八種にしていくの、良いと思ひ

今運動をしておられます。けんべい率の問題が、更に大きな壁になる
おのゝではなからうかと承知します。又、新しい町の予算でございます。や
大下水にしてもなかなか難しい事でございまして、国、都、防衛庁
等の両面で運動しておられます。それから、これも都市計画、あるいは道
都圏市街地開発計画により町発展のためやらなければならぬ事でござ
います。この道路、都市計画の街路というものは大きく促進し、もちろんやらな
ければならぬ。それからけんべい率の改正により新しい商店街の整備
という事は是非なしとげるべき努力しておる次第でございまして、簡単
でございまして、お答弁にかえさせていただきます。

議長（高橋千春） 二十二番

二十三番（中村国太） ただいま理事者の御答弁を承りましたが、私の聞か
んとするのには、こいだけの計画があり、こいだけの構想をもつていふとい
うはきりした具体的なお答弁をお願ひいたします。

一議長(高橋千春) 町長

一町長(石川常太郎) 町の構想としては結局商店街の発展という事にかゝると
思ひます。将来不燃建築となり、火には高層建築という事をござりま
すので私はなんとしてもけんべい率の問題をと思ひます。結局商店
の個人の家え方又商店街の建付け等に對しまして町かゝりように
指導という立場をとりたいと思つております。

一議長(高橋千春) 二十三番

一二十三番(中村國太) 田地の誘致という構想はどうか

一議長(高橋千春) 町長

一町長(石川常太郎) 私はたゞいま進行しております都市計画の区更整理
地区でござりましたら可能であつたと存じますし、将来の協力をお願い
したいと思つております。

一議長(高橋千春) 二十三番

一二十三番(中村國太) 道路の舗装と下水道の問題は町民の福祉の点から当然
なごいなければならぬのが当然であつて、理事者におかれましては既確
保に最大の努力をおつていただきたいと思ひます。

一議長(高橋千春) 次に杉本議員よりお願ひいたします。

一二十三番(杉本雄雄) 私は町政の現況並びに今後の見通しについて町長に質
問いたしたいと存じます。この事につきましてはすでに町民の間で大き
な話題となり、不安感さえもつものがあるやうなところ、現況で、理事
者におかれましては抑々知の事と思ひますのみ、最近町民の方々
の間で、現在町の財政状態はどうなつてゐるのか、又今後年度の事業
費、少しも進行していかぬかどうしたのかと云うような事、いろいろの用
度から心配する者や不安に感ずる者の情勢に多くなつた事は周知の
事実であり、このようであるにつれて善良なる町民に大きな不安を
抱かせた事、あつては町理事者はもちろんの事、われわれ議員としても

町民の方々に對して本當に相痛まない事を承ります。私はこのような事を承
えする時、片時も放置して置くならば町民の不安は甚だす高ま
り又之の危機は相當動搖するものなるのみと強く心配するのであ
ります。由り町責任者においては一時も速やか町民の方々の不安を除
去すべき第一に、三十七年度事業の遂行状況について、第三に町財政
の現況並びに今後の見通しについて、第三には町財政に大きな重荷と
又不安となるものなり辰堀理場の運営状況並びに今後の見通しにつ
いて以上の事につきまして町長の説明に答弁をお願いいたします。

議長(商榷亭) 町長

町長(石川常太郎) 町答弁申し上げます。町民の方々の第一点は三十七年度事業
の進行状況でございますけれども、現在の所は起債補助金をいたく
予定の事業以外はある程度進んでおります。起債補助金は補助金を
予定しておりました事業は現在未着でございます。次に財政の現況

でございます。先程申し上げましたように相當苦しいという事を申
し上げなければなりません。このまま執行いたしますと相當赤字になる
だろうと心配いたしてあります。私どもの力不足もございまして、起
債の認可も予定はありながら遅れていく所も非常に多いのでござ
います。今一つは財産処分も困るようになり、参入の多いのでござ
います。懸命に努力はしてありますが、通例でございます。本定例会に補正
予算をお願いしなければならぬのでございまして、本年は遅れて申し
わけなく今度の補正予算に庁舎の未払い分と組生組合に対する義務
費の約四十万位でございます。これだけでも補正しなければならぬので、昨
年の財政は苦しくなり、起債もあつた。その分も赤字になります。の
が相當苦しくなるという見通しでございます。西馬が衛生組合の処理
場でございますが、本年度は建設費が入つておりますので、多額でございま
す。来年度はわかりませんが、現在の所は処理費はかさむと思つたのでございま

す。結局作業の操作、機械の操作と申しますか、葉田がたつておられたい
け使用の仕方、おられない。人件費、処理費の問題、野今一段と力をい
検討中で、専断家とすると、検討を加えておる現況でございます。現
在のままでと相当苦しい経費に悩んでおられるかと申して、あえておる
次第でございます。甚だ簡単でございますか、お答えさせていただきます
す。

一議長(高橋千春) 十三番

一十三番(杉本雄) たびたび補助金等について、予定はずいぶんたつたという事
です。その理由はどういう事かお尋ねしたいと思っております。

一議長(高橋千春) 町長

一町長(石川常節) 起債はほとんど全滅という見通しですが、大きなものは
庁舎の三千方、これを果敢ともお願したいという事を申し入れた
かというけれども、そのよう約束をしたのではなにかという事も言

ったわけですから、どうしてもそういう事を言った覚えはないという事
でございます。非常心に配していろいろでございます。防犯道路に
いたしましても、八百万の起債が同じようまくいかず、今の所、難し
いではなかつたかと申して、困る足をはこんでいかなんとして
も、だめのようなでございます。

一議長(高橋千春) 十三番

一十三番(杉本雄) し尿処理場の問題ですけれども、建設費が来年度から二
千万位、軽くなるといふ事ですが、最初の一年間は、会社の責任と保証があり
ましたので、その点は心配はなかつたと思っております。今後はその処理費に
ついて、三町にわたるものでないかと聞いていますので、概算でつけようで
す。それから過去一カ年、無償で修理いたした費用の概算をお尋ね
したいと思っております。

一議長(高橋千春) 町長

「町長(石川常太郎) 担当課長から説明いたさせます。」

「議長(高橋千春) 民生課長」

「民生課長(生子国利) たいまつ村本議員さんからの御質問です。私どもとしても今後修理費の見通しをつけたいので、修理の経過、金額を調べたため、その点について現況としては、皆目、業者としては、調べたいわけが、大体推定して見ますと、この関係につきましては、北海道の施設というものが、常時なおす箇所をどの程度置いておくかというところと、大体推定して見ますと、大体七百万程度の修理はしてあるのではなからうか、その程度の金額はいくらというところと、思っています。又、どうしようもない品物の故障が、多いかという見通しは、ついてもありませんけれども、大体に、おいて総合的に、つめて結合するところの、パギンで、そのものは、業者の注文でありますので、さうもありません。関係から申すと、高額であり、

相当額にならうか、はなからうか、と、さえるわけが、現況に、おいては、その程度、まごびります。

「議長(高橋千春) 十三番」

「十三番(杉本昭雄) へういたしと、今後施設費、二百万は、かかるかと、

すると、修理費が、大体、七百万、今までの、数字から、いけますと、このうち、福生の、買組分の、四百五十万、なると、思っています。その点、相当買組額、みまう、なると、はなからうか、と、さえます。し、床の、修理場、に、対しましては、非常に、福生として、は、今後、おいても、大きな、重荷、になる、問題、だ、と、思っています。ので、三町の、組合、い、よう、今後、し、床の、修理場、を、あ、く、ま、で、運営、して、いく、のみ、あ、ない、は、他、に、構、想、を、お、さ、え、な、う、お、う、い、ろ、の、み、お、答、を、願、い、たい、と、思、い、ま、す。

「議長(高橋千春) 町長」

「町長(石川常太郎) 国庫補助が、本年度も、まごび、まして、明年、完成、という、事、い、な、

のわけでございます。明年夏頃会計監査あり、現在は試運転の段階ですから会計監査の終るまではこれを使わなければならぬわけですが、校舎、使いまかへたのかどうかわかりません、もしうまくいけばけっこうです、しかしながら、昇合が悪いという事にならば、その時はすまじいという事で、今から研究をしてみなければならぬと、由々あり、その管理者といえ、もしも願を合せました時は、将来どういうふうにしたら、という話は、おのづからでございます、けれども十分研究の余地あり、私自身としては、相当承入るという事だけは申し上げ、おきます。

一議長(高橋幸春) 次、瑞野議員から願います。

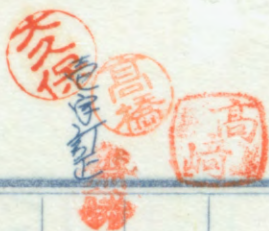
一十五番(瑞野鉄助) 合併と区制という事につきまして、理事者から御答弁いただき、たいと思います。町長就任の第一公的として、隣接町村との合併問題、この事が大きく公的されておたうでございます、先月の新聞紙と

によりまして、福生町の財政が一億四千百万位の赤字になるという事が、報告されておたう、今日おきまして、その後の隣接町村との合併に、対して、町長として、お話し、あるいは隣接町村の動きに、対して、御答へただきたいと思、います。次に合併に、実現いたしまして、今後合併が、実現いたしました、際、に合併に、傷んで、必死的に、町の商業の中心地とならなければ、ならない、と思う、でございます。この面におきまして、町長としての、商業発展、並びに、農業政策の、対策について、具体策がありましたら、お答えを、伺いたい、と思、います。次に、区制問題、でございます、けれども、これは、昨年度、来、中、常に、新聞紙上、等、いろいろ、な、面から、問題、なる、おき、ます、けれども、現況に、おき、まして、都下市町村長会に、おき、まして、の、動向、並びに、今後、の見通し、について、お伺い、したい、と思、います。次に、起債、並びに、補助金、について、お伺い、したい、と思、います。また、年度の、一般会計を、執行する、面におき、まして、重大要素、になる、ところ、の、起債、について、当初、目、の、け、をした、額、並びに、程度、確保、する、のか、これは、本、議、員、と、同

じょうに、なう申訳ない。さうか、具体的に説明願いたい。思っています。

議長（高橋千春） 町長

町長（石川常太郎） 町長并申しと申す。最初に合併でございますけれども、今でも私は専断の合併はどうかもしない。いかに合併しないという信念は強めておきます。隣接町村というところ、一部事務組合等でございますけれども、例えば処理場の問題にいたしましても合併しておれば非常に良いのではなかろうかと考えております。この事は合併すれば良いという事を承知して、いろいろ見本のようなものだと思います。右町の動きという町長もございまして、けれども右町の固では入りたいという事を私的に話合っております。この点については具体的に総務課長あたりから他町村の総務課長という研究でもしたらどうかと思っております。区制の動向については前ほどの話にはないうございします。公的ではございせんか、話は出ましたか。最近では下火になったようございします。もちろん将来は区制でございますけれどもやはり今の前提のところがなかつたかと思っております。合併による昇体策でございますか、お説の通り稲生町は商業地、住宅地として発展させるものと思っております。もちろん従来農業でございますので、ございするだけ発展の過程という事は大切でございますか、非常に農業経営も難しくなつており、先日農協の組合長と話合つたか、豚や鶏をかつても臭いがあるという事でございしても商業地と思つております。それにはやはり先程申し上げました通り、いかに率の問題が一番重大だと思つております。その点の解決すれば建築もございするのではないかと思つております。その点の解決は、認可になりやすいという事でございまして、町の方からいかに率を上げにいくという事からいしても合併という事が痛切に感じらるわけでありまして、それから平成年度の起債見込みという事でございしたか、また全部みだめだという事は年度の途中でございますので、申し上げませんか、一般会計といひまして、ススス、街路に大体三層のくわの、これはなにかという予想は



しておられます。その他は予想とはずいぶん算が大きい答弁をする以外に
残念がらういたしかたない状態でございます。

一議長(商榷手春) 十五番

一十五番(商榷手春) ただいま答弁いただきましたがもう少しお伺いしたいと思
います。福生町の商業並びに農業の対策という事についてお伺いしたい
と伺います。先程中村議員さんから質問された事と関連すると思ひますか
牛馬駅並びに熊川駅の開発という面におきまして住宅の誘致とかあるいは
前住者お都に行つて空地を利用いたしまして商売住宅を計画したという
ような事を耳にいたしましたか。この件について現町長にならぬとして都
にお断わりに行つたという事を聞かされたおられますか。私は単なる噂かも知
いまいかという面に対してもはたして事実かどうであつたのかどうか
お伺いしたいと思ひます。それから農業計画に関連いたしますか。空地を
利用いたしまして農家の方から移住土地を売つてその剰余金で住宅

を造つてお貸しするとうような面におきまして農家経営も仲常に楽に
なるのではなかつたかと承へておられますか。そういう明かいエピソードが
現民としても希望をもちて毎日お送ひを伺ひますので現社のその過程
についてお伺いしたいと思ひます。

一議長(商榷手春) 町長

一町長(市常大前) 牛馬駅の問題ですが、先程申し上げました通りけんぺい率の
仲常に低いので三種ではどうにもならないという事で結局地価の安け
れば良いか。私はこの辺でも高いという一般常識を申しましたか。いざ
は田舎五郎を建てなければならぬという事でござります。銀座通り
にしても入るということではやはり商売を建てるには地価に比してやれない
という事で、そこで八種という事を運動してわかるやうであります。地価との
関連でいろいろ問題があるやうでございますが、ただいまもう一つで運
動中でございます。

